

第11回 NMIJ法定計量クラブ



2020年3月10日（火）

14:00～16:30（受付 13:30～）

国立研究開発法人産業技術総合研究所
臨海副都心センター別館11階 会議室

講演プログラム

13:30 開場

14:00 開会の挨拶 法定計量クラブ クラブ長

講演概要紹介

神長 亘（工学計測標準研究部門 流量計試験技術グループ長）

14:10～15:10【講演1】「高圧水素流量計測技術の開発と規格化・標準化について」

講師：森岡 敏博（工学計測標準研究部門 気体流量標準研究グループ長）

概要：我が国では、すでに累計3,000台を超える燃料電池自動車が発売され、水素ステーションも110箇所以上が整備されている。本講演では、水素ステーションにおける水素計量取引適正化のための高圧水素流量計測技術の開発と規格化・標準化の最近の動向について紹介する。

15:10～15:20 休憩（10分間）

15:20～16:00【講演2】「OIML証明書（OIML-CS）制度について」

講師：伊藤 武（工学計測標準研究部門 型式承認技術グループ長）

概要：OIMLでは1992年に基本証明書制度の運用が開始され、2006年にはMAA制度が導入された。2018年1月からは新しい制度(OIML-CS)が運用され、2021年までにはOIML勧告の計量器が対象となる。そのOIML-CS制度の概要とNMIJの取り組みを紹介する。

16:00～16:30【講演3】「自動車等給油メーターに関するNMIJ所内比較について」

講師：戸田 邦彦（工学計測標準研究部門 流量計試験技術グループ 主任研究員）

概要：NMIJでは、自動車等給油メーター（OIML R117）のOIML-CS制度への参加を目指し、試験結果の妥当性確認のため、NMIJ内において既に国際的に同等性が確認されている設備と、技術能力の適合性を実証したい自動車等給油メーターの型式承認試験設備との比較を実施した。このNMIJ所内比較の概要及び評価結果を紹介する。

16:30 閉会

参加申込方法

メールアドレス：houtei-club-ml@aist.go.jp

件名：第11回法定計量クラブ講演会 申込

宛先：NMIJ 法定計量クラブ事務局

必要事項：

- ①会社名 又は 機関名
- ②所属部署名（複数名参加の場合は代表者の所属名）
- ③参加者氏名（要：ふりがな）
（複数名参加希望の場合は最初に代表者）
- ④連絡可能なメールアドレス

開催に関する問い合わせ先

国立研究開発法人産業技術総合研究所
計量標準総合センター 法定計量管理室
NMIJ 法定計量クラブ事務局
電話番号：029-861-4058
FAX：029-861-4055

尚、会場定員に達し次第、募集を終了致します。

